

## 八峰白神ジオの恵みプロダクトの紹介

八峰町ならではの食の魅力を発信する「八峰白神ジオの恵みプロダクト」を開始しました。参加していただいた商品を紹介いたします。

### 【白神のめぐみ】



齊藤さん

創業明治34年、八峰町で唯一の酒蔵です。白神山地から流れる湧水と厳選された酒米でこだわりの酒造りを行っています。

#### 株式会社 山本酒造店

住所 八峰町八森字八森 269  
電話 0185-77-2311

今後も「八峰白神ジオの恵みプロダクト」を募集します。詳細はお問合せください。

■問合せ先 八峰白神ジオパーク推進協議会事務局（八峰町産業振興課内）  
☎0185-76-4605 FAX 0185-76-2203



# 八峰白神ジオパーク

連載 125回



事務局 八峰町産業振興課 ジオパーク推進係  
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203  
HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



## 白神山地の恵みに生きる

ジオパークには欠かせない大地で暮らす人々地域の人々の話を聞いて、大地と人のつながりを考えます



### 【地元に戻って養蜂を始めました!】



話をしてくれた人

#### 米森 朋子 (よねもりともこ) さん

昭和56年生まれ。職業は養蜂業、農業（キウイ、みょうが）。好きな食べ物は梨（幸水）とメロン。八峰町白神ガイドの会にも所属している。

#### ◎養蜂業を始めたきっかけ

元々祖父がやっていました。自宅で管理をしていましたが、「石川の大火」（昭和38年）に見舞われ、やめざるを得ない状態に陥ったと聞いています。

私が生まれる前のことでしたので、私自身はミツバチとの接点はなかったのですが、地元へUターンをしたのを機に、祖父の勧めで始めることになりました。

#### ◎養蜂をやって大変なこと、楽しいこと

今のところ9割大変かもしれませんが。技術の取得もさることながら、体力的に男の人に肩を並べて作業できる位置に立てていません。ミツバチの移動も巣箱が重く四苦八苦です。

一方で、会社員時代には味わえなかった世界をミツバチに見せてもらったことには、人生の新しい扉を開いたという感じがしました。

#### ◎生き物の力ってすごいですよ

日々、ミツバチを観察していると、生き物の力ってすごいな！ということに気づかされます。「人間の頭脳を超える生き物」と言っても過言ではありません。そして、最大の役割である受粉活動の上で、私たち人間の生命が維持できていることも忘れてはならない1つだと思います。

また、一番感動した瞬間は、巣からとった蜜を見た時です。それはそれは、美しく輝くハチミツが、ミツバチの力だけで成せるという驚きと感動で体が震えました。

現在、地元を中心に活動していますが、今私が養蜂に携わることができるのも、この地を守ってこられた地域の方々のおかげと感謝の気持ちでいっぱいです。

あいにく、祖父の時代と比べ、さまざまな面から課題が多く厳しい時代ではありますが、向上心を忘れずに取り組んでいきたいです。

これまでに、農家さんへ（ブルーベリー・梨・リンゴ・かぼちゃ栽培）受粉用ミツバチの貸し出しを行いました。既存の地域作物に対しても、収量増加など、まだまだ貢献できることはあります。ミツバチの力で、地域の農業を支える。お互いにwin-winの関係を築けると最高ですね。



▲ブルーベリーの花の受粉を手伝うミツバチ